

2025

令和7年

9月号

広報

TAKKO

たっこ

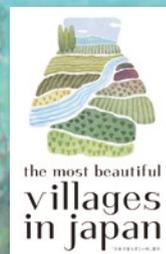
旧上郷小学校プール大掃除

7月6日、ネクスト上郷主催で旧上郷小学校プールの大掃除が行われました。7月26日のプール開きに向けて、約40名が参加しました。プールの利用料は無料で、プール遊泳のほかに、SUPやバレーンロールなどの体験もできます。

[CONTENTS]

- 今月の話題…………… 2
田子町農業・農村魅力発信事業～たっこ魅力探検隊～
TAKKO チャレンジフェスタ2025
- トピックス…………… 4
サントリーサンパーズ佐藤選手表敬訪問
田子小学校校内相撲大会 ほか

- お知らせ…………… 7
- 公民館情報…………… 10
キャンピングワールド2025 ほか
- 図書館情報…………… 11
第70回読書マラソン終了
- 情報スクランブル…………… 12
学校の話 田子小学校 ほか



田子町農業・農村魅力発信事業

たっこ魅力探検隊

7月17日、田子小学校の6年生を対象に、田子町農業・農村魅力発信事業「たっこ魅力探検隊」が開催されました。

これは、田子町の未来を担う子どもたちが、町の基幹産業である「農業」「畜産業」「林業」を総合的に学ぶ

体験学習を行い、地域の資源である農林畜産業の魅力に触れ、将来的な理解と知識の習得を目的としています。

開会式で山本晴美町長は「田子町の魅力をたくさん発見して、農林業や畜産に興味を持ってもらいたい」とあいさつをしました。

農業体験

茂市地区のビニールハウスでは、市村文字さんより1年を通してのトマトの育て方や収穫の仕方等を教わり、実際にトマトの収穫体験を行いました。



飯豊地区の水田では、町土地改良区の職員から水田の管理について、三八農林水産事務所の職員からは、ほ場整備事業の説明を受けました。また、体験学習の最後に行われたクイズでは、田んぼの長さを自身の歩幅で図る「歩測」にチャレンジし、実際の長さに一番近い児童へ記念品が贈られました。

林業体験

創遊村229スキーランドでは、三八地方森林組合の職員から、樹木の伐採方法の説明を聞いた後、実際に伐採する様子を見学しました。木の倒れる瞬間を見た児童からは、驚きの声が上がっていました。



畜産体験

三戸畜産農業協同組合（ETセンター）では肉用牛の成長過程を見学しました。普段食べている牛肉が、私たちのもとに届くまでの説明を聞き、命をいただくことの大切さを教わりました。





◎お花でたっこ王子を作ろう

創遊村229スキーランドの斜面に、たっこ王子の顔の形に花を植えました。子どもたちは、きれいな形になるように、協力し合いながら花を植えました。



◎ピザづくり体験

創遊村内のキャンプ場では、自分たちで収穫したトマトを使い、トッピングの彩りや配置などを考えて、他にはないオリジナルのピザを作り、満足そうにほおばっていました。



TAKKO チャレンジフェスタ 2025



あとから体がラクになる運動

また、農山村広場では田子町グラウンドゴルフ協会によるグラウンドゴルフ体験会が行われたほか、農業者トレーニングセンター駐車で、三戸消防署田子分署の職員による、心肺蘇生法などの消防教室も行われました。

7月13日、TAKKOチャレンジフェスタ2025が、農業者トレーニングセンターを主会場に開催されました。これは、年齢や性別を問わず、誰もが気軽に参加でき、イベントを通じて町民の交流を深め、継続した運動やスポーツ等を習慣化するきっかけを作り、体と心を育むことを目的として開催されたものです。

農業者トレーニングセンターでは、体力テストや、あとから体がラクになる運動のほか、ボッチャやラダーゲッター、スカットボールなどの子どもから高齢者まで、誰でも楽しめるニュースポーツが行われ、多くの町民が参加しました。



スカットボール



ラダーゲッター



スポーツ吹き矢



ボッチャ

参加した町民は、運動を通じた健康づくりや体力づくり、防災に対する意識を高める機会となりました。

サントリーサンバース 佐藤選手表敬訪問

(※写真1)

5月29日、大阪を本拠地とする男子バレーボールチーム、サントリーサンバース大阪所属の佐藤謙次選手(下田子出身)が山本町長のもとへ、シーズンを終えての報告に訪れました。

サントリーサンバース大阪は、今シーズン、天皇杯優勝、大同生命SVリーグ初代王者になるなど輝かしい成績を収め、佐藤選手もチームの勝利に貢献しました。佐藤選手は「長いシーズンが終わったので、久しぶりに家族や友人に会ってリフレッシュしたい。また、10月のプレシーズンに向けてトレーニングを重ね、自分の役割を果たし、バレーボール界を盛り上げていきたい」と思いを語りました。

その後、母校を訪問し、田子小学校ではバレーボールの楽しさや、努力し続けることで夢はかなうことなどを児童に伝え、次に田子

中学校では、バレーボール部員へ実技指導を行い、交流をしました。

田子小学校6学年租税教室

(※写真2)

6月26日、田子小学校で6学年の児童を対象に租税教室が行われました。

これは、役場職員が講師として出向き、税金に関する授業を行うものです。

児童は、日本にある税金の種類や、世界にある珍しい税金の種類、自分たちの身の回りの公共サービスや公共施設に税金がいくらか使われているのか説明を受けました。その後、アニメを見ながら、世界から税金がなくなるとうなってしまうのかを学びました。

授業が終わると、職員が持参した1億円の見本(約10kg)を代わる代わる抱え、1億円の重さを体験しました。児童は「税金がどのように使われているかを知り、税金に対する意識が変わっ

た」「自分の将来のために税金の勉強をしていきたい」などと感想を語っていました。

田子小学校校内相撲大会

(※写真3)

6月27日、田子小学校相撲場で校内相撲大会が行われました。

この大会に先立ち、6月23日に予選会が行われ、各学年の男女、それぞれ上位4名がこの日の本選に進みました。

大会は3年生の男子の部から始まり、まわしを締めた児童たちは、自分のしこ名が呼ばれると元氣よく返事をして土俵に上がっていました。

会場には保護者や地域の方も応援に駆け付け、熱のこもった取組が始まると、大きな声援が会場に響きわたり、相撲大会は大いに盛り上がりを見せました。取組で負けてしまい、悔しさに涙する児童もいました



(写真1) シーズンを終え報告に訪れた佐藤選手(右から2番目)



(写真2) 1億円の重さに驚く児童

が、最後までしつかりあいさつをし、会場からは大きな拍手が送られました。

参加した児童は「周りの応援が力になった。来年も予選を勝ち進んで優勝したい」と感想を述べました。

社会を明るくする運動 出発式

(※写真4)

7月7日、役場前駐車場で、第75回社会を明るくする運動出発式が行われました。これは、法務省が地域に呼びかけ行っている全国的な運動で、犯罪や非行防止と、あやまちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、安全で安心な地域社会を築くことを目的としています。

当日は、役場前駐車場に八戸地区保護司会三戸分会、三戸地区更生保護女性会、三戸警察署から関係者が集まり、犯罪防止を呼びかける旗が掲げられるなか、八戸地区保護司会三戸

分会の越後秀会長より、内閣総理大臣と青森県知事のメッセージが田子町へ伝達されました。

ヴァンラーレ八戸表敬訪問

(※写真5)

7月17日、ヴァンラーレ八戸の下平賢吾代表取締役社長と、田子町ホームタウン応援大使の澤上竜二選手が山本町長のもとを訪れ、2025シーズンの途中経過を報告しました。

ヴァンラーレ八戸は、7月12日時点で12勝4分4敗の第3位と好成績を収めており、下平さんは「ホーム戦を含め、良い雰囲気で一戦一戦行えている。派手さはないが、懸命に戦っている選手たちを応援してもらいたい」と語り、澤上選手は「J2昇格のためどんどん得点を上げ、チームに貢献していきたい。また、ホームタウン応援大使として、にんにくや田子町の良

い」と今後への思いを語りました。

11月2日には、八戸市プライフーズスタジアムで行われる試合で、田子町サンクスデーが予定されています。

「地域学」の授業 南部藩と田子町と田子神楽

(※写真6・7)

7月11日、田子中学校で「このまちで育つということ」～南部藩と田子町と田子神楽～をテーマに、1学年を対象に地域学の授業が行われました。

これは、田子町協働のまちづくり町民会議（佐藤剛大会長）の主催によるもので、町の歴史や美しい自然、地域特有の文化や伝統芸能、田子町らしい産業などを「地域学」として将来の担い手となる子どもたちに伝え、地域の美しさや魅力を再確認し未来へ継承していく人材を育成する活動として行われています。



(写真4)八戸地区保護司会三戸分会のみなさん



(写真3)はつけよいのこった



(写真5)田子町応援大使の澤上選手 (写真右)

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

◆トマト作り、多難です><

大村優太隊員です。連日暑い日が続いておりますが皆様いかがお過ごしでしょうか。研修として育てている大玉トマトですが、トラブル続出で困っています。ネットにて購入した安価な資材を使って、タイマー自動点滴灌水を行っているのですが、ポンプが急に壊れたり（2個も）、詰まって水が出ないドリッパーがあったりなど、対処に追われる日々です。それでもなんとか実をつけてくれているので、今後も注意深く管理していきます。



◆行ってきたで、関西！

吉村隊員です！ 7月19日～21日の3日間、大阪にて田子町のPR活動を行いました！ 西日本最大級の移住イベント「おいでや！いなか暮らしフェア」では、田子町ブースに8組の移住希望者が来場。気候や距離にとらわれない多様な価値観を持つ方々へ、移住支援制度や働き方について直接お伝えすることができました！ また、出身地である大阪府豊中市では、物販イベントとトークイベントを開催。合計100名を超える来場者の方々に、田子町の魅力や取り組みを発信し、強い印象を持っていただける機会となりました！ 今後も関西地域とのつながりを広げ、田子町の魅力を多方面へ発信していきます！



◆チャレンジフェスタ

皆様こんにちは！ 大西主真隊員です。7月13日、トレーニングセンターで開催されたTAKKOチャレンジフェスタ2025に参加しました！ チャレンジフェスタでは身長・体重・血圧等の基礎的な測定から、吹き矢やスカットボールを楽しみながら自身の運動不足解消までできる行事となっています。



農山村広場ではグラウンドゴルフが行われていて、僕も仲間に入れてもらいました！ 田子のトッププレイヤーたちに教えてもらいながら、みんなで楽しい時間を過ごしました。また一緒に遊んでくださいね！

◆母校の上郷小学校でプール清掃！

川原隊員です。7月6日、私の母校である旧上郷小学校でプール清掃が行われました。子どもから大人まで40名以上が参加し、力を合わせてプールをきれいに。ピカピカになった様子を見て、校舎も喜んでくれているような気がして、私自身もうれしい気持ちになりました。作業後は、みんなで「りんごとごりら」のパンと牛乳を味わい、給食気分で懐かしさに浸りました。



今年のプールでは水上バレーンも登場し、田子の自然の中で泳ぐ楽しさが広がります！

第3回となる今回は、「NobuとToshi・南部信直・南部利直」の著者でもあり、田子町文化財保護審議会会長の木村明彦さんと、田子神楽保存会技芸部員で町民会議委員の中山昌子さんを講師として授業を行いました。

木村さんからは南部氏中興の祖と称され、後の盛岡藩の礎を築いたことで知られる「田子ゆかりの南部当主・南部信直」にスポットをあて、現在の田子中学校の敷地にあつたとされる田子城主、南部信直の人生と田子町が切っても切れない関係にあることを学びました。

中山委員からは、田子神楽で使用する実際の道具に触れながら、田子神楽と南部藩の歴史的な関わりや、500年以上続く田子神楽の伝統と女性の参画による革新など、後継者育成のための取り組みについてお話を聞きました。



（写真6）南部藩の歴史を講義する木村さん



（写真7）田子神楽への思いを語る中山委員

令和7年度田子町敬老会の日程について

例年、9月中旬に開催しておりました田子町敬老会ですが、猛暑の影響を考慮して、今年度は10月に開催することに決定いたしました。

詳細については、右記のとおりとなります。

▼開催日 10月16日 午前10時30分から

▼場所 田子町農業者トレーニングセンター

▼対象者 75歳以上の方（町外の施設に入所されている方は除く）

問 役場住民課福祉グループ（本木） ☎20-7119

9月10日～16日は自殺予防週間です "つらい"と感じたら 早めにご相談ください



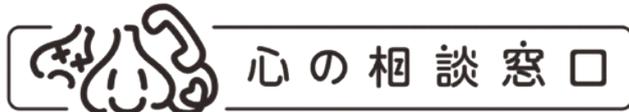
自殺は決して特別なものでなく、誰にでも起こりうるものです。人それぞれ抱えられるストレスの量は異なります。自分の許容量を超えた精神的ストレスを受けた時、人は心身の調子を崩してしまいます。不調や悩みを抱え、「つらい」と感じたら一人で抱え込まず早めにご相談ください。

▼こんな不調や悩みを感じたらご相談を

- 眠れない ○怒りやすくなった ○口数が減った
- 食欲がなくなった ○不安を感じる ○引きこもりがちになった

▼身近な人の気づきが大切

身近な人が「いつもと違う」と感じたら、勇気をもって「どうしたの?」とやさしく声をかけてみましょう。また、早めに「信頼できる人」や「専門機関」に相談しましょう。



役場地域包括支援課健康増進グループ（横田）
☎20-7100

あおり救急電話相談（#7119）をご利用ください

急なケガや病気で、救急車を呼んだ方がよいか、病院に行った方がよいかなど判断に迷ったときに、専門家（看護師等）のアドバイスを受けられます。

▼電話番号 #7119

（ダイヤル回線、IP電話からは017-718-0289）

▼相談受付時間 24時間365日

▼相談料金 無料

※通話料は利用者の負担となります。

▼当事業に関する問合せ先

青森県危機管理局消防保安課 消防・予防グループ
☎017-734-9086 FAX017-722-4867

▼記事に対する問合せ先

三戸消防署田子分署 ☎32-3104

あなたの「困ったな」、教えてください

9月から10月までの2カ月間は『行政相談月間』です

町民の皆様が毎日の暮らしの中で、役場の仕事に関する苦情や意見・要望などがあった時に、身近な相談相手となるのは、行政相談委員（総務大臣が委嘱）です。

道路・河川、年金、医療保険、老人福祉、登記、労働基準、雇用保険、自動車検査・登録、窓口サービスなど、役場の仕事について、

- 苦情を直接申し出にくい
- 要望があるが、どこに話をしたらよいかわからない
- 制度や仕組みがわからない
- 困りごとがあるが、どこに相談してよいかわからない

など、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は厳守します。



田子町の行政相談委員は、総務省から令和7年4月1日付けで委嘱された宮村ちえ氏です。

▼無料相談所開設日

10月14日（火）田子町役場

問 役場住民課住民環境グループ ☎20-7113

問 総務省行政相談センターきくみみ青森

☎0570-090110

〒030-0801青森市新町2-4-25 青森合同庁舎4階

不動産取得税について

不動産取得税は、家屋を新築、増改築したときや、土地や家屋を売買、贈与、交換などで取得したときに、取得者に一度だけ課税される県の税金です。

概要は次のとおりです。

▼税額 原則として、市町村の固定資産課税台帳価格に税率を乗じた額

▼税率 住宅及び土地3% 住宅以外の家屋4%

▼軽減制度（要申請）

- ・住宅や住宅用土地を取得し、一定の要件を満たす場合
- ・東日本大震災により被災した不動産に代わる不動産を取得した場合 など

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

問 青森県三八県税事務所 課税第二課

☎0178-27-5111 内線209



■ 秋の狂犬病予防注射が始まります

既に犬の登録済の方には、ハガキで案内を通知しておりますので、注射の際に必ず持参ください。

登録を行った方には「鑑札」を、予防注射を行った方には「注射済証」を交付します。集合注射を受けられなかった場合は、動物病院で注射を済ませてから、必ず役場にて「注射済証（550円）」の交付を受けてください。

◎犬の登録及び狂犬病予防注射日程（秋）

▼実施日 10月29日（水）

実施時間	実施場所
9:20～9:40	農業者トレーニングセンター
9:55～10:05	清水頭地区総合研修センター
10:25～10:35	相米へき地保健福祉館
10:50～10:55	都市農村交流センター（原）
11:00～11:10	田子町商工会館前
13:15～13:20	石亀地区研修センター
13:30～13:35	山口生活館
13:40～13:45	関所橋付近
13:55～14:00	遠瀬生活館
14:05～14:10	上郷公民館

※犬は、年1回狂犬病予防注射を接種しなければなりません。春（5月）または動物病院で接種した犬は必要ありません。



▼予防注射手数料 3,600円

▼新規登録手数料 3,000円（犬の登録は、生涯1回）

問 役場住民課住民環境グループ（小坂） ☎20-7113

■ 「解決の糸口を見つけに行こう！」相談会

自治体と連携して生活再建相談事業を行っている消費者信用生活協同組合による無料相談会です。専門スタッフや弁護士がお金や暮らしに関する悩みなどについて、丁寧に聴き取りし、一緒に解決の糸口を見つけます。

▼日時 9月27日（土）午前10時～午後4時

▼場所 信用生協八戸事務所

（八戸市一番町1-2-14 N1ビル3F）



▼対象の相談 ①お金の問題（多重債務問題など）、
②遺産相続、③不動産売買、④税金等公共料金の滞納、⑤DV・離婚問題、⑥その他暮らしに関する悩み事

▼相談料 無料。ただし事前の予約が必要です。

▼予約先 信用生協八戸事務所 ☎0120-102-084

■ 今年は国勢調査の年です

国勢調査は5年に一度、国民全員を対象に行われる、日本の未来をつくるための大切な調査です。国勢調査へのご理解とご協力をよろしくお願ひします。

▼調査期日 10月1日現在で実施します。

▼調査対象 令和7年10月1日現在、日本国内にふだん住んでいるすべての人（外国人含む）が対象です。3カ月以上住んでいる、または住む予定の場所で回答してください。

（例）3カ月以上施設に入居している

→ 施設で調査

学生で町外に一人暮らししている

→ 一人暮らししている場所で調査

▼調査事項

・世帯員について 「性別」「生年月日」「配偶者の有無」「従業地または通学地」など計13項目

・世帯について 「世帯の種類」「世帯員の数」「住居の種類」「住宅の建て方」の4項目

▼回答方法 9月中旬から、調査員が各世帯へ調査票を配布します。10月8日までに下記のいずれかの方法で回答してください。

①調査員提出（紙の調査票を調査員に提出）

②郵送回答 ③インターネット回答

詳しくは「国勢調査2025キャンペーンサイト」をご覧ください。（<https://www.kokusei2025.go.jp/>）

問 役場政策推進課（山市） ☎20-7127

5年に一度、全員参加の統計調査

国勢調査2025

調査期日 **10.1** 水

▲ 国勢調査をよそおった詐欺（さぎ）や不審な調査にご注意ください。

<https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査2025 検索

総務省統計局・都道府県・市区町村

■ 令和7年度障害者就職面接会のご案内

ハローワーク八戸では、障害者の雇用促進を目的として、就職をめざす障害者の方を対象とした就職面接会を開催します。就職を希望する障害のある皆様は、ぜひこの機会にご参加ください。

▼日時 10月10日（金）午後1時30分～3時30分

▼場所 八戸プラザホテル アーバンホール

▼申込期間

10月3日（金）までに参加申込が必要となります。

問 八戸公共職業安定所 専門援助部門
☎0178-22-8609（43#）

■ 夏のリコチャレ2025 ～理工系のお仕事体感しよう！



- ▼日時 6月～9月
 - ▼場所 全国の企業・大学等の事業所、研究所等及びオンライン
 - ▼内容 理工系の職場・工場等の見学、仕事体験、実験、工作教室、女性研究者・技術者との交流会等
 - ▼対象 女子中高生等（一般公開）
 - ▼主催 内閣府、文部科学省、一般社団法人日本経済団体連合会
- ※詳細は特設ページをご覧ください。
<https://www.gender.go.jp/c-challenge/event/2025/summer.html>

■ 法務局の募集（社会人採用）

- 法務局では、係長級職員（社会人採用）を募集します。
- ▼仕事内容 法務局が所管する不動産登記、商業・法人登記等の業務
 - ▼受験資格 官公署、民間企業等で9年以上（高校及び短期大学卒業の場合は13年以上）の勤務経験がある方
- 応募資格等の詳細については、青森地方法務局総務課人事係にお問い合わせください。
- 問 青森地方法務局総務課人事係 ☎017-776-9017

みなさんにご紹介！ たっこ町民のウチゴハン

昨年度のひとくるめ文化祭でみなさんが体験した「食育SAT（サット）システム」。実物大フードモデルを選ぶだけ。サットいつもの食事のバランスチェックができます。今月は星5つ判定の満点者、70代女性の朝食をご紹介します。



- 内容
- ご飯
 - 豆腐とわかめの味噌汁
 - 焼き鮭
 - 生野菜サラダ
 - たくあん漬け（2枚）
 - 高たんぱくヨーグルト

GOOD ポイント

- ▽朝の野菜（食物繊維）は腸内細菌に◎。中性脂肪↓・コレステロール↓・血糖値↓にも効果抜群。
 - ▽漬物は枚数を決める等マイルール化で自己管理。血圧が上がる朝よりも夕食の1回が賢い選択。
 - ▽朝の乳製品は腸活・骨格筋保持に◎。朝食のヨーグルトは高たんぱくがおすすめ。毎朝の習慣に。
- （役場地域包括支援課栄養士 本木）

■ 八戸地域広域市町村圏事務組合の概要 をお知らせします



八戸地域広域市町村圏事務組合は、消防・ごみ・介護福祉などに関する業務を市町村共同で行うために設置された特別地方公共団体（一部事務組合）で、昭和46年に発足しました。構成市町村は、八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町の8市町村です。

▼執行機関について（6月25日現在）

組合には、構成市町村の互選により、管理者、管理者を補佐する副管理者を置き、構成市町村の職員が業務を行っています（消防を除く）。また、組合の財務や事業について監査を行う監査委員は、管理者が組合議会の同意を得て、組合議員及び識見を有する者から選任します。

管理者	熊谷雄一（八戸市長）
副管理者	若宮佳一（五戸町長）
	成田 隆（おいらせ町長）
監査委員	佐々木郁夫（八戸市副市長）
	佐々木勝弘（八戸市代表監査委員） 工藤祐直（南部町長）

▼共同で処理する事業

事業によって、全市町村で共同処理するものや、一部の市町村で共同処理するものがあります。

消防事務	全市町村
介護認定審査会事務	全市町村
し尿処理施設に関すること	八戸市・南部町の旧福地村の区域・階上町
ごみ焼却施設に関すること	
八戸リサイクルプラザに関すること	

※構成市町村役場で組合の概要を配布しています。また、組合のホームページでもご覧いただけます。今後、組合の予算・決算や事業の内容などを順次お知らせします。

問 八戸地域広域市町村圏事務組合事務局
（八戸市総務課内） ☎0178-43-9556

■ 動物愛護フェスティバル2025 楽しく学ぼう 動物のこと

犬のしつけ方教室、うさぎふれあい体験、乗馬体験、工作コーナー、動物のお医者さんなりきり体験 ほか

▼日時 9月20日（土）・21日（日）
午前10時～午後4時

▼場所・問合せ先

青森県動物愛護センター ☎017-726-6100



●広報たっこでは、皆様からの情報提供をお待ちしています。紙面に掲載可能な行事などありましたら、下記までご連絡ください。 役場政策推進課 ☎20-7127

■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：中村)
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

令和7年度キャンプワールド2025

7月26日・27日の2日間、キャンプワールド2025が開催され、町内の小学2年生から中学2年生の児童生徒11名が参加しました。

会場は新郷村の間木ノ平グリーンパークで開催しました。児童たちは、初日のキャンプファイヤーではダンスを踊り、歌を元気よく歌っていました。キャンプ2日目では、魚釣りをを行い、捕まえた魚を児童がさばき、塩焼きにしておいしくいただきました。

児童たちはキャンプワールド2025を経験し、夏休みの良い思い出が増えたことと思います。



第33回青森県民駅伝競走大会

第33回青森県民駅伝競走大会が開催されます。

当日は、青森放送テレビ (RAB) で大会の様子が放送されますので、応援よろしくをお願いします。

▽と き 9月7日 (日) 正午スタート

▽ところ アスパム～アスレチックスタジアム



みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●田子神楽養成講座

▽と き 9月12日 (金)・25日 (木)
午後7時～8時30分

▽ところ 中央公民館ホール・和室

▽対 象 小・中学生及び高校生

▽持ち物 扇

●ナニヤドヤラ講座

▽と き 9月3日 (水)・10日 (水)・17日 (水)
24日 (水) 午後7時～9時

▽ところ 中央公民館ホール

▽参加費 無料

▽申込み 不要 ※直接会場へお越しください。

▽対 象 小学生以上

●いけばな講座

▽と き 9月20日 (土) 午後6時30分～8時30分

▽ところ 中央公民館研修室

▽参加費 1,000円程度

▽内 容 花鋏、水入れ用ボウル、タオル等

※9月12日 (金) までの申込みが必要です。

●フラワー教室

▽と き 9月30日 (火) 午後7時～9時

▽ところ 上郷公民館研修室

▽参加費 3,000円程度

▽内 容 ハロウィンアレンジ

※9月22日 (月) までの申込みが必要です。

●歴史講座

▽と き 9月21日 (日) 午前8時～午後6時

▽ところ 秋田県大仙市

▽参加費 無料

※9月16日 (火) までの申込みが必要です。



※日程や内容を変更する場合があります。講座に関する情報は都度TCVやデータ放送、チラシでお知らせします。

図書館情報

第70回読書マラソン終了 本をたくさん読みました！

●第70回読書マラソン終了

小学生以下の子どもたちが参加した「読書マラソン」(決められた期間内に何冊の本を借りることができるか自分の記録に挑戦する)が終了しました。今回の参加者は28名。1等賞(7日間で35冊読破)から努力賞は次のみなさんです。おめでとうございます。

▽1等賞 中村衣吹、澤頭新太、

蜂ヶ崎華永、土川陽葵、上沢乃々奏、中村圭那、日向柊須、元村ゆづき、元村しづく、白澤羽月、白澤燈、山崎慶翔

▽2等賞 小館柊真、小館未羽、中島妃理、中島大誠

▽3等賞 松野莉音、松野志音、谷地蒼一郎

▽努力賞 村上結



読書マラソン表彰式

●「あなたの地域で 認知症とともに いきいきと暮らす」

「認知症に関する本」の展示・貸出

▽期間 8月29日(金)～9月24日(水)

▽内容 9月「世界アルツハイマー月間」、9月21日「世界アルツハイマーデー」にちなみ「認知症に関する本」の展示・貸出を実施します。認知症になっても安心して暮らせる社会を一緒に考えませんか？

図書館おやすみカレンダー

2025							9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6							
7	8	9	10	11	12	13							
14	15	16	17	18	19	20							
21	22	23	24	25	26	27							
28	29	30											

▼色の濃い日が休館日です。

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

9月の図書館行事

▼9/3(水) 午前10時

ブックスタート/せせらぎの郷

▼9/17(水) 午前10時

セカンドブック/せせらぎの郷

田子町立図書館(担当:川村) ☎20-7221

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日
(館内整理日)

新刊案内

●植物学、医学

▽野草と暮らす365日/山下智道/470ヤ

▽骨折しない体をめざす毎日ごはん/493コ

●歴史・時代小説

▽たびじ/朝日文庫時代小説アンソロジー/浅田次郎ほか/913ア

▽ぴりりと山椒の七ツそうめん/まんぷく旅籠朝日屋7/高田在子/913タ

▽もどり途/夜叉萬同心5/辻堂魁/913ツ

▽本所の女/夜叉萬同心6/辻堂魁/913ツ

▽親と子/めおと相談屋奮闘記10/野口卓/913ノ

▽出世払い/おやこ相談屋雑記帳1/野口卓/913ノ

●ミステリー

▽一次元の挿し木/松下龍之介/913マ

▽災疫の季節/中山七里/913ナ

●そのほかの小説

▽ふたり旅日和/秋川滝美/913ア

▽給水塔から見た虹は/窪美澄/913ク

▽情熱/桜木紫乃/913サ

▽星に願いを/鈴木るりか/913ス

▽橋の家/中西智佐乃/913ナ

▽桜のかき揚げ/食堂のおばちゃん18/山口恵以子/913ヤ

▽ジェイムズ/パーシヴァル・エヴェレット/933エ

●心霊、ホラー小説

▽宮繕るかや怪異譚4/小野不由美/913オ

▽怪談ぐるい/深津さくら/913フ

●エッセイなど

▽それ、すべて過緊張です。/141オ

▽フランス人だけが知ってる「我慢」しない生き方/159ブ

▽山怪/青/田中康弘/388タ

▽ネコは(ほぼ)液体である/645ハ

▽ご自愛さん/矢部太郎/726ヤ

●ノンフィクション、ルポルタージュ

▽プリズン・サークル/坂上香/326サ

▽無名兵士の戦場スケッチブック/砂本三郎/916ス

▽戦争さえなければ/てんてこまい/916テ

■警察署コーナー

●「闇バイト」は絶対ダメ!

闇バイトとは、報酬と引き換えに犯罪行為を行うこととされており、インスタグラムやX(旧Twitter)等のSNSやインターネット掲示板などで、短時間で高収入が得られる、など甘い言葉で募集がされています。



と脅され、犯罪組織から逃れるのは困難となり、犯罪の首謀者から利用された後、捨て駒として切り捨てられます。闇バイトに申し込んでしまった場合、「少年サポートセンター」または最寄りの警察署に今すぐ相談してください。

▽青森少年サポートセンター(警察本部内) ☎0120-58-7867▽八戸少年サポートセンター(八戸警察署内) ☎0178-22-7676
 ▼三戸警察署 ☎22-1135
 ▼少年サポートメール (youngmail-587867@extra.ocn.jp)
 ▼三戸警察署田子警察官駐在所 ☎32-3109

■消防署コーナー

●9月9日は『救急の日』

『救急の日』を含む1週間は『救急医療週間』となっております。全国的に救急件数は年々増加傾向となっており、救急車の適正利用への協力・ご理解をお願いします。



▼火事の場合
 ①燃えているものは。②場所(住所または目標物は。③けが人、逃げ遅れはいるか。④通報者の名前と電話番号は。
 ▼救急の場合
 ①要請理由(事故、急病等) ②場所(住所または目標物)は。③傷病者の容態(性別、年齢、意識状態等)、人数状況は。④通報者の名前と電話番号は。

◎通報要領

また、消防本部では、地域の皆様に対して、「救急隊が到着するまでの応急手当」について救命講習会を開催しています。一人ひとりが大切な命を救えるよう救命講習を受講しましょう。

▼三戸消防署 田子分署 ☎32-3104

■飲酒運転はやめましょう!

飲酒運転は、重大な交通事故を引き起こす可能性が極めて高い危険な犯罪です。県民の皆様一人ひとりが「飲酒運転は絶対しない、させない」ことを徹底し、飲酒運転の根絶を図りましょう。飲酒運転をすると、▽酒酔い運転…無条件で35点(免許取消し)欠格期間3年(免許取り消し後、免許取得できない期間)5年以下の拘禁刑または100万円以下の罰金。▽酒気帯び運転…呼気中アルコール濃度0.25mg/1以上:25点(免許取消し)欠格期間2年 呼気中アルコール濃

度0.15mg/1以上:13点(免許停止)欠格期間90日 3年以下の拘禁刑または50万円以下の罰金と、酒気帯び運転は検出された数値によって処罰が変わります。また、飲酒運転をした者だけでなく、▽車両提供者(飲酒していると知っていながら車を貸す)▽酒類提供者(飲酒運転するおそれのある者に酒類を提供する)▽飲酒運転車両の同乗者(飲酒運転車両と一緒に乗車する)も罰金や拘禁刑が適用されます。



町の人口
 令和7年7月31日現在
 世帯数/2056(-4)
 人口/4642(-7)
 男/2247(-1)
 女/2395(-6)
 ()内は前月比です

9月の主な保健・介護予防事業予定表

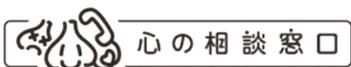
2 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00~午後2:30	17 (水) こども健診 (せせらぎの郷) 午前9:30~正午
3 (水) 乳児健診 (せせらぎの郷) 午前9:30~正午	19 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:30
5 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:30	24 (水) 予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:00~正午
9 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00~午後2:30	25 (木) 5歳児健康相談 (せせらぎの郷) 午後1:30~4:00
10 (水) 予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:00~正午	26 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:30
10 (水) たっこオレンジカフェ (みろく館) 午前10:00~11:30	29 (月) 特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30~9:00
12 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:30	30 (火) 特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30~9:00
16 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00~午後2:30	

結婚

- 杉沢 健 (北側)
- 鈴木千夏 (北側)

お悔やみ

- 佐藤昭雄 (73歳) 野々上
 - 地切直江 (83歳) 野月
 - 山沢ひて (90歳) 極ノ実
 - 向井みよ (90歳) 向山
 - 大向房子 (76歳) 遠瀬
 - 津幡すゑ (92歳) 遠瀬
 - 個人情報保護のため掲載を省略しています
 - 個人情報保護のため掲載を省略しています
- ※ ()内は享年、()のあとは行政区です



役場地域包括支援課 ☎20-7100

学校の話 田子小学校

●令和7年1学期の様子

4月7日、23名の新入生を迎え、令和7年度の田子小学校がスタートしました。入学式での新1年生の立派な姿がとても印象的でした。

5月24日、天候に恵まれ運動会を行うことができました。徒競走や各学年の団体競技を行い、盛り上がった運動会。接戦の末、赤組が優勝しました。

5月29日、本校卒業生でバレーボール選手として活躍している、佐藤謙次さんが来校しました。佐藤選手の小中学校時代の様子や、プロの選手としてどのようなことを心がけているかなど、たくさんのお話を聞かせていただきました。

6月24日、25日は宿泊体験学習が行われ、5年生25名が種差少年自然の家に行ってきました。いかに作りでは、板を組み合わせたり、紐を結んだりして自分たちが乗るいかだを作り、海に漕ぎ出しました。5年生の満面の笑顔がとても印象的でした。この他にも、ナイトハイクや磯遊びなど、たっぷり自然に親しむことができた二日間でした。

6月27日は、校内相撲大会が行



われました。全校児童と保護者の皆様が見守る中、各学年の予選を勝ち抜いた選手による熱戦が繰り広げられました。NHKのあつぷるワイドの収録で、小倉優太郎アナウンサーや相撲史研究家の今靖行さん、エッセイスト兼イラストレーターの前町みね子さんもおいでになりました。

7月3日は、本校体育館を会場に田子町小中合同芸術鑑賞会が行われました。鎌倉能舞台のみなさんによる本格的な能や狂言の鑑賞、体験コーナーや質問コーナーもあり、充実した一日となりました。

7月17日、6年生がたつこ魅力探検隊の活動に出かけ、様々な町の魅力に触れることができました。

（2ページ参照）

保護者の皆様、地域の皆様のおかげで、1学期の教育活動を無事に終えることができました。2学期も田子小学校の子どもたちをよろしくお願いたします。

（原稿・画像提供 田子小学校）

短歌

入梅に雨の降らぬは秋の実入りが案じられてならぬ
 尊富士むらさきのしめ込み良く似合ふ若さ故
 力士等のしめ込み色物で彩る今の世は外人力
 士もならひて
 新井田衣

緑濃く季節の移りも早足で迫りくる夏暑さに
 負けず
 二十回忌過ぎたる今もこの胸に耐えて生き来
 し亡母の思ひ出
 お早ようと登校の子等元氣よく笑顔になれる
 今日の日
 貝守多恵

わが家の坂を登れば身をつつみ栗の花匂ふ酔
 しれる程
 人住まぬ家いそやかな雨に咽ぶ蔓ものの這う
 庭も荒れ果てて
 手の中を零るるほどの幸運は望まねど只穏や
 かな日々
 柳田麗子

タップコピアン文芸

タップコプ短歌会（代表 柳田麗子）

TCV(田子町ケーブルテレビジョン) からのお知らせ

- ◎サポートセンター（月曜～金曜 午前9時～午後5時）
 ☎0120-557-759（祝日を除く）
 加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。
- ◎故障受付（24時間） ☎0120-262-750
 テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。



★歯医者へは定期的に...ね？尾形

住み慣れた田子町で助け合いながら暮らし続けられる 「田子町型地域共生社会」の実現へ

地域共生社会とは

住み慣れた地域で暮らし続けるために、地域の住民が互いに支え合い、共に暮らしやすい環境を作る社会のことです。高齢者や障がい者をはじめ、**すべての人々が地域で孤立せず、安心して暮らし続けられるよう、地域資源や人々のネットワークを活用し、共に助け合う社会**を目指すものです。

障害福祉専門部会の取り組み

居場所カフェ

いろどり

毎月第3金曜日
10:00~12:00
みろく館でやってるよ！
※8月のみ22日です。

参加費
無料

Q.「居場所カフェいろどり」って？

A. 障がいを持つ方の居場所です。

創作活動をしてOK！ お菓子を食べてOK！
話をするだけでもOK！ そこに居るだけでもOK！
見学だけでもOK！

専門的な資格を持ったスタッフが
対応します！

みろく館に
飾っていただきました！

【お問合せ】役場住民課福祉グループ ☎20-7119

協力：田子町保健医療福祉推進協議会 障害福祉専門部会

9月はアルツハイマー月間です。もの忘れや認知症について考えてみましょう。

こんなことはありませんか？ 気づいてほしい、軽度認知障害 (MCI) のサイン

【普段の生活で見られるサイン】

- 何度も同じことを尋ねる
- 物の名前が出にくくなった
- 約束を忘れてしまうことが増えた
- 前日の昼食・夕食の内容が思い出せない
- 新しい家電の使い方を覚えるのに時間がかかる



【普段の生活で注意力や態度に現れるサイン】

- 注意力が低下した
- 意欲が低下して、趣味や外出に消極的になった
- もの忘れの自覚はあるが、他人事のように感じる

【外出先で見られるサイン】

- 仕事にミスが増え、支障が出るようになった
- メモを取ることが増えた
- 突然、電車の乗り継ぎがわからなくなったり道に迷うなどの経験をした



【家事で見られるサイン】

- ものを探し回ることが増えた
- 整理整頓が難しくなり部屋が散らかるようになった
- 決まった料理ばかり作るようになった
- 料理の味付けが以前と変わった
- 賞味期限切れの食べ物が増えた



あてはまる項目が多いと感じたら、役場地域包括支援課（せせらぎの郷 ☎20-7100）にご相談ください。**物忘れ介護予防相談**（簡単な認知症の検査や認知症専門医の紹介、介護の相談等）、**オレンジカフェ**（もの忘れが気になる方やもの忘れに備えたい方の集いの場：9月は10日水曜日10:00~11:30）を行っています。

はじめてのハッピーバースデー

令和6年8月に生まれた満1歳のお友だちです。



●佐藤 なぎ 凧ちゃん
R6.8.28

（下本町・男の子）

みんなの癒しの凧ちゃん!! これからもご飯いっぱい食べて、元気に育ってね!